

10月18日は『統計の日』です

知っていますか？『統計の日』



「統計の日」は、国民の皆様には統計調査への理解と関心を深めていただき、調査への協力をいただくことを目的に、昭和48年、政府によって定められました。

10月18日は、我が国で最初の近代的統計である「府県物産表（農林水産物と鉱工業生産物の生産高をまとめたもの）」の太政官（だじょうかん）布告が公布された日（明治3年）にちなんで制定されました。

政府統計統一 ロゴタイプについて

個人情報保護意識の高まりなどにより、統計調査を取り巻く環境が厳しさを増す中、国民の皆様が統計調査に安心して回答できる環境の整備が必要となっていることから、総務省では、統計に対する国民の理解を深めていただくための「統計の日」である10月18日

を契機として、「政府統計の統一ロゴタイプ」を決定しました。

平成24年4月1日以降、国の統計調査の調査票などにこのロゴタイプが付されています。



政府統計

このロゴタイプは、

- (1) 国の統計調査であること
- (2) 秘密の保護に万全を期していることを証明するものです。

このロゴタイプを御覧になった場合には、安心して御回答ください。

【デザインコンセプト】

- ・日本列島と日章旗をイメージしたデザイン：国の統計調査であることを認識しやすい。
- ・棒グラフをイメージしたデザインから、「統計」であることを認識しやすい。